

防災対策シリーズ連載 『備え』 ～ vol.26～

南海トラフ地震臨時情報

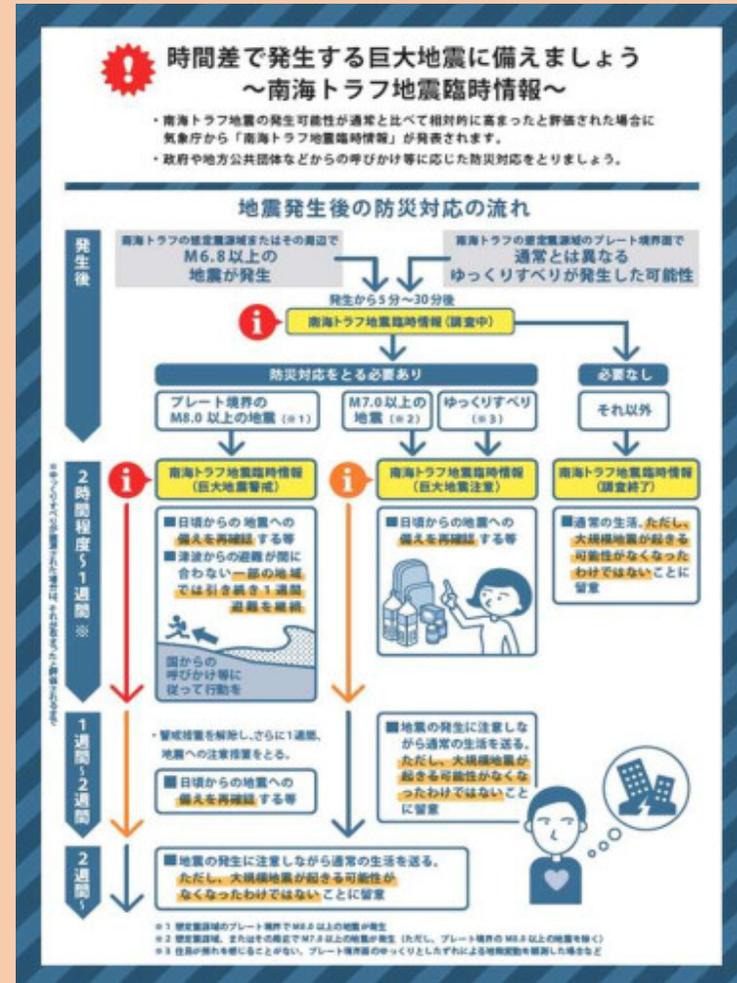
令和6年8月8日16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生しました。この地震の発生に伴い、同日19時15分に「**南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)**」が気象庁より発表されました。

「**南海トラフ地震臨時情報**」は、令和元年5月31日より運用が開始されており、南海トラフ地震の想定震源域において大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると評価された場合に気象庁から発表されます。今回の発表は、運用開始してから初めての発表となりました。

「南海トラフ地震臨時情報(〇〇)」のカッコの中には「キーワード」が表示され、このキーワードによって皆さんの取るべき行動が変わってきます。

下図を参考に、今後南海トラフ地震臨時情報が発表された際にどのような防災対策を行うのか、家族で相談しておきましょう。

〈防災士 荻野勝也〉



出典：気象庁リーフレット「南海トラフ地震～その時の備え～」より